

製品名: PRKCBP1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86573**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500,ICC/IF 1:200-1:500,FC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:132 kDa; Observed MW:132 kDa

抗原情報

遺伝子名	PRKCBP1
別名	RACK7; PRKCBP1; PRO2893
遺伝子ID	23613
SwissProt ID	Q9ULU4
免疫原	ヒト PRKCBP1 の合成ペプチド

背景

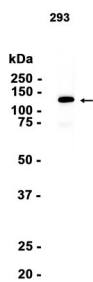
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、活性化Cキナーゼ（RACK）タンパク質の受容体です。このタンパク質は、in vitro

において活性化プロテインキナーゼ Cβ1 に結合することが示されています。さらに、このタンパク質は皮膚 T 細胞リンパ腫関連抗原でもあります。さらに、このタンパク質はプロモドメインと 2 つのジンクフィンガーを含み、転写調節因子であると考えられています。この遺伝子には、複数の異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



PRKCBP1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して 293 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。